



新たな巣立ち 吉田保育所修了式

3月定例会

新年度事業がスタート..... ②

平成22年度予算 各種事業を徹底チェック!! ..... ④

任期満了に伴う町長の決意は ほか<13人が一般質問> ..... ⑫

# 予算総額191億6,896万円 まちづくり新たにスタート

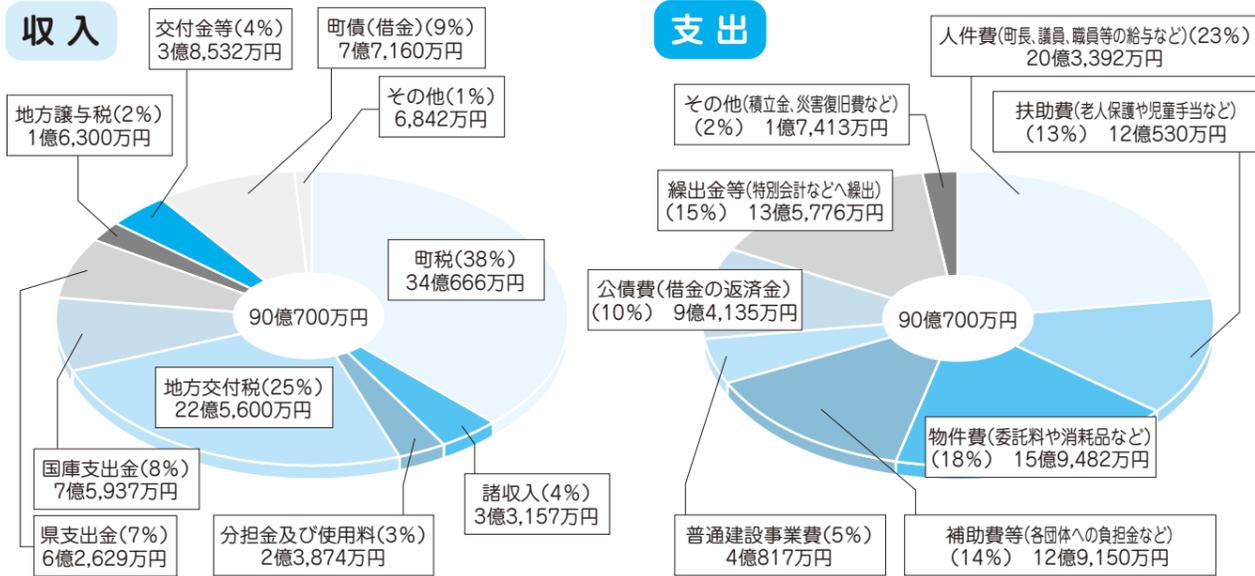
3月定例会は3月2日から3月19日までの18日間の会期で開催されました。  
町から提出された議案は、平成22年度一般会計予算案など39件で、いずれも慎重審議の結果すべて原案のとおり可決しました。  
一般質問では13人の議員が登壇し、町の考えを質しました。

## 骨格予算ながら

## 住民生活へ配慮

新年度の予算は、5月に町長選挙を控えていることから、政策的な経費を抑えた骨格予算として編成されました。  
予算規模は、子ども手当支給経費や緊急雇用創出事業ならびに医療給付費の不足分を補うための国民健康保険特別会計への大幅な繰り出しなどを計上したことにより、前年度対比で0.5ポイントの増となりました。

### 平成22年度 一般会計予算額



## 総括質疑

予算審査を特別委員会に付託する前に4人が総括質疑を行いました。

**ふれあい市場賃借料の引き上げを**

鈴木高行議員 昨年12月議会の一般質問で、わたり温泉島の海のふれあい市場の賃借料について、町長は「今後組合と協議のうえ検討したい」と答弁している。

**従来どおり売り上げの3%**

わたり温泉島の海所長 ふれあい市場の売り上げは、順調に伸びており、地域経済の活性化の一助にもなっています。22年度予算は、従来どおり売り上げの3%を計上し、もう少し状況を見ながら検討していきます。

**国の地方財政計画との関係は**

靴子幸則議員 国の22年度地方財政計画と、町の22年度当初予算との関係はどのようになっているのか。

**地方財政計画に沿って町民に安心を**

企画財政課長 昨年の政権交代の影響により、例年以上に国の地方財政計画の策定は遅れましたが、町の当初予算については、住民生活に直結する事業などを可能な限り計上しました。町民の皆さんの安心と財政の健全化との両立に重点を置き編成し、骨格予算ながら国の地方財政計画に沿う内容となっています。

**集中改革プランの達成の取り組みは**

島田金一議員 22年度は、18年度から始まった集中改革プランの最終年度である。22年度当初予算に組み入れた項目は何か。

**地域協働のまちづくりを重視**

企画財政課長 町民と築く地域協働のまちづくりにおいて、コミュニティ組織の充実強化、住民参加システム、まちづくり支援事業、企画提案制度、小中学校の児童生徒を対象にした「町長さんいらっしやい事業」などを実施する予定です。町の集会所なども地域団体に貸与、譲渡を行います。

**学校給食費の滞納理由は**

高野孝一議員 小中学校の滞納金額、滞納者数、集金方法、滞納理由はどうなっているのか。

**低所得者世帯の増加**

学務課長 滞納金額は小中学校で、19年度約390万円、20年度約402万円。中学校では19年度約200万円、20年度約274万円です。滞納者は、22年1月末で小学校59人、中学校97人合計156人となっています。逢隈小学校、高屋小学校、吉田中学校は集金制で、そのほかは口座引き落としです。滞納世帯は、要保護・準要保護の範囲から外れた、ぎりぎりのラインの世帯が多いようです。

会計名	予算額	対前年比
一般会計	90億700万円	0.5%
特別会計	国民健康保険	39億529万円 9.3%
	奨学資金貸付	1,508万円 △23.4%
	公共下水道事業	17億461万円 5.9%
	老人保健	53万円 △55.2%
	土地取得	521万円 0.1%
	介護保険	19億4,457万円 1.5%
	介護認定審査会	718万円 △1.2%
	わたり温泉島の海	3億7,730万円 △4.0%
	後期高齢者医療	2億7,676万円 15.4%
	工業用地等造成事業	7億8,133万円 △42.0%
水道事業会計	収益的支出	8億2,674万円 △3.2%
	資本的支出	3億1,731万円 △5.2%

# 平成22年度予算 各種事業を徹底チェック!!

3月定例会は予算審査特別委員会を設置し、平成22年度各種会計予算を審査しました。  
関係課長や担当者に出席を求め、質疑等を行い慎重に審査した結果、各種会計すべて「原案のとおり可決する」ことと決定しました。  
ここでは総合発展計画の骨格である、5つのまちづくりの基本施策をもとに、主な質疑を紹介します。

## 収入は確保できるのか!!

**問** 経営上、わたり温泉鳥の海の入浴者見込み数を、昨年より減らして計上するのはなぜか。  
**答** 産業観光課長 それ以上見込んでやるべきだと思います。今後そのように頑張るしかないと考えています。

**問** 自主財源が45%と昨年より5ポイント減少している。町の財政にどのような影響が出るのか。  
**答** 企画財政課長 今回は骨格予算で編成しています。政策的な事業は町長選挙後になりますので、今の時点での説明は難しいと思います。

**問** 町営住宅の滞納額が100万円以上ある。滞納した場合は、保証人にもかかわるといって明は契約書に掲載されているのか。  
**答** 都市建設課長 そういう項目は載っていたと思います。

**問** 迷惑行為やいろいろなトラブルが発生していますので、もう少し具体的に明確化していきます。  
**答** 町民乗合自動車使用料が昨年度より少なくなった理由と運行システムの内容は検討しているのか。

**問** 障害児日中一時支援事業の補助金が増加した内容は。  
**答** 保健福祉課副班長 家族の方が日中緊急な用事ができた場合など、一時的に施設に預けるといいう内容です。今後利用される方が増加すると見込んでいます。

### 議会費 1億2,338万円の内訳をお知らせします

内 訳	今年度	前年比増減
議員報酬(20人)	6,238万円	0万円
議会事務局職員給与(3人)	1,198万円	9万円
議員、職員期末手当等	2,503万円	△186万円
議員共済負担金等	1,448万円	51万円
議会費用弁償、視察調査等	410万円	109万円
交際費(議会からの慶弔費など)	75万円	0万円
議会だより印刷費、事務費	219万円	1万円
会議録委託料	81万円	0万円
備品購入費	6万円	△9万円
負担金補助及び交付金	139万円	△30万円
その他(報償費、役務費、使用料など)	17万円	0万円

## 快適環境のまちづくり

…………… あの事業はこの予算で!! ……………

- ふるさと景観保全事業 379万円
- 太陽光発電システム設置補助金 840万円
- 合併処理浄化槽設置整備事業 3,474万円

**問** ふるさと景観保全委託料の内容は。  
**答** 企画財政課副班長 町有林の草刈りと環境保全のために使用します。

**問** 消費者相談の件数が増えている。相談する場所は設けてあるのか。  
**答** 町民生活課主幹 相談室は警備員の宿直室が日中は空いているため、支障はありません。

**問** 狂大病予防経費の内訳は。  
**答** 町民生活課主幹 登録手数料が60万円、注射済み交付手数料が137万円となります。

**問** 水質調査業務委託料の活用方法は。  
**答** 町民生活課副班長 毎年、定点を調査して変化を把握しています。異常値が出た場合の対策を進めるために、資料として収集しています。

**町民生活課班長** 仙台地方振興事務所と打合せをして、県で予算化されると聞いています。

**問** 太陽光発電システム設置補助金の件数とメーカー指定はあるのか。  
**答** 町民生活課班長 太陽光発電の変換効率が高いものについては、上乘せ補助があり20件を想定しています。上乘せ補助がないものについても20件分を計上しています。メーカー指定は特にありません。

**問** 消防施設整備事業費について、防火水槽の新設工事はどの場所なのか。  
**答** 総務課副班長 現在予定しているのは、吉田地区と考えています。

…………… あの事業はこの予算で!! ……………

- 中学生海外派遣事業 849万円
- 幼稚園就園奨励費補助金 3,308万円
- 小学校施設整備事業 1,644万円
- 中学校施設整備事業 494万円

## 教育・文化と交流のまちづくり

**問** 今年度からは小学校でも英語教育が導入されると聞いている。語学指導経費は中学校の経費になっっているが負担割合はないのか。  
**答** 学務課班長 中学校に配置している方と調整をしながら、小学校にも実際は通うようになります。予算としては一括して計上しています。

**問** 小学校施設整備の内容は。  
**答** 学務課班長 互理小学校は灯油倉庫新設工事、荒浜小学校ではプールサイドの配水設置工事、吉田小学校は暖房設備改修、長瀬小学校は遊具新設、逢隈小学校では校舎の一斉放送改修、高屋小学校では教室内の書庫改修などです。

**問** 中央公民館3階の手すりが出て危ないとの声がある。今後どのように対応するのか。  
**答** 生涯学習課班長 西側座席以外については、観覧席になっていないため、観覧するための手すりとしては不十分だという指摘を受けています。そのため通過するだけで、できる限り立ち入りを禁止したいと思っています。

**問** 学校給食材料費の中で、今までどれくらい現場産品を使用していたのか。  
**答** 給食センター所長 21年度については、24品目使用しています。

**問** 奨学教育基金の積立残高は。  
**答** 企画財政課主幹 21年度末で1億9,205万円になる見込みです。



毎年7月の第一土曜日に行われる一斉清掃

### 地域協働のまちづくり

**企画財政課副班長** 先進事例では、小学校区単位、中学校区単位で地元の方を採用するのが一般的ですが、一般公募の方法もあります。今後、まちづくり協議会の中で検討します。

**問** 総合発展計画審議会委員が昨年より15人増えている理由は。

**企画財政課副班長** 幅広い人選の中で、多くの人にこの計画に携わってほしいということや今年で巨理町制が施行されて55周年ということから、委員を15名増やして55名としました。

**問** 庁舎管理経費について、役場本庁舎の耐震診断の結果を踏まえ、22年度は耐震補強をどう進めるのか。

**企画財政課班長** 当初予算には、骨格予算のため庁舎の耐震補強の予算は計上されていませんが、6月以降検討します。

**問** まちづくり協議会支援事業委託料(緊急雇用)について、どのような方を採用するのか。

#### … あの事業はこの予算で!! …

- 第4次巨理町総合発展計画後期計画支援業務事業 472万円
- まちづくり協議会支援事業 1,785万円
- メール配信サービス事業 44万円

**問** 保育士の一人あたりが子どもを保育できる人数と面積の最低基準はいくらか。

**保健福祉班長** 0歳児においては3人。1歳から2歳児が6人。3歳児が20人。4歳から5歳児が30人となります。

面積については0歳児が3.3㎡、それ以上の子どもについては1.98㎡が最低基準になります。

**問** 中央児童センターの管理・運営費は。

**保健福祉班長** 管理・運営費は788万円になります。緊急雇用創出事業において5人の臨時職員を採用しました。



4月にオープンした巨理町中央児童センター

#### …… あの事業はこの予算で!! ………

- 特定健康診査等事業 4,750万円
- 子育て支援事業 179万円
- 介護予防拠点施設管理経費 2,324万円
- 子ども手当等支給経費 6億7,333万円

**問** 国民健康保険特別会計の歳入に占める国庫支出金の割合はどのように推移しているか。

**保健福祉課長** 昭和59年度は全体に占める割合は46.3%で、平成7年度は37.5%、平成20年度は24.8%で年々減少しています。

**問** 子ども手当の支給開始と支給額はどのようになるのか。

**保健福祉班長** 6月に支給される分は、2月分から5月分の4カ月分になります。そのうち22年の2月分と3月分は児童手当で支給されます。4月、5月分は子ども手当で支給されるので、1万3000円になります。

**問** 特定健康診査で受診率65%を超える国庫補助金が多くなると思いますが、巨理町の受診率の平均はいくらか。

**保健福祉班長** 平成21年度は集団検診、個別検診、そして人間ドックを合わせて42%になっています。

### 保健福祉のまちづくり

### 産業拠点のまちづくり

**問** 伊達なわたり滞在型観光推進事業の内容は。

**産業観光課班長** 巨理町の四季折々の食材、郷土料理、潮干狩り、いちご狩りなどを体験していただき、本町に滞在されるように町外にPRして観光事業を推進していくものです。

**問** 水稻の防除対策として空中散布を長年実施しているが、変更した市町村もある。本町では今後実施するのか。

**産業観光課参事** カメ虫やいもち病は蔓延すると大きな減収になるので、今後も効率のよい空中散布を最低限の防除面積で考えています。

**問** わたり温泉鳥の海について、後年度の借金返済を見込んで、具体的な収益増額計画を示した予算を提示すべきではないか。

**副町長** 町の直営による経営ということで、手堅い予算となっておりますが、実際の収入目標値はもっと高くして、企画や行動など前向きに取り組んでいきます。

### わたり温泉鳥の海 特別会計

**反対** 高野孝一議員 わたり温泉鳥の海は、毎年利用収入が減少している。22年度は借入金返済に元金が増加わり、基金の積み立てがほとんどできない状態である。言葉では健全な経営に努力するということが、数字には表れていないことから反対する。

### 工業用地等造成事業特別会計

**反対** 高野進議員 企業に対する優遇措置を記載した覚書を締結していないことから、立地協定は無効である。土地の売買契約書も交わしていない、口頭だけの約束になっている状況にあることから反対する。

**反対** 高野孝一議員 企業の経営状況等を考慮すると、1期工事の代金を回収し、工場建設のめどが確認できてから、22年度の事業である第2期工事の予算を計上すべきであることから、この予算には反対する。

### その予算賛否あり!!



観光イベントはたくさんの方でにぎわいます (水産まつり)

#### …… あの事業はこの予算で!! ………

- イノシシ被害防止対策事業補助金 120万円
- 空き店舗活用推進事業 140万円
- 野菜振興対策経費 851万円

**問** 誘致企業の用地造成事業は、第1期工事代金(7億円)を受け取ってから、第2期工事に着手すべきではないか。

**企画財政課長** 基本的には、第1期工事代金をいただいてから工事発注をする考えです。着手金についても企業に要求していきまます。

**賛成** 安細隆之議員 厳しい経済状況の中、営業努力を重ね、それなりに実績が上がっている。町営という経営方針の安定と今後の経営に対する取り組みも含めて、適正と判断し賛成する。

(賛成多数で可決 賛成15人 反対2人)

**賛成** 安藤美重子議員 昨年の1月30日に宮城県知事同席のもと、協定書を締結している。町ではエムセテック(株)と数回の打合せをしており、第2期工事前には弁護士等の意見も参考にしながら、着実にいうことを踏まえて賛成する。

**賛成** 佐藤アヤ議員 第1期工事の7億円を受け取ってから、第2期工事に着手するというのが町の対応である。企業誘致による地域の活性化は、町にとって大きなメリットがあるという点から賛成する。

(賛成多数で可決 賛成14人 反対3人)

補正予算

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	採決の結果
一般	93億1,299万円	7,761万円	93億9,060万円	全員賛成で可決
公共下水道事業	16億411万円	3億5,307万円	19億5,719万円	全員賛成で可決
介護保険	19億3,570万円	438万円	19億4,009万円	全員賛成で可決
後期高齢者医療	2億4,209万円	362万円	2億4,572万円	全員賛成で可決
工業用地等造成事業	13億5,260万円	△495万円	13億4,764万円	全員賛成で可決
水道	資本的収入	3億5,108万円	3億1,453万円	全員賛成で可決
	資本的支出	3億5,108万円	5億6,466万円	



老朽化のため架け替え工事が行われる狐塚橋

一般会計補正予算主な事業

- ・庁舎改修工事 195万円
- ・子ども手当事務事業 444万円
- ・勤労青少年ホーム屋上等防水工事 870万円
- ・橋梁新設改良費(狐塚橋等) 9,400万円
- ・全国瞬時警報システム接続工事 755万円
- ・小学校備品購入費 120万円

**問** 勤労青少年ホームの工事、狐塚橋、巨理中学校東橋の架け替え工事は、国庫補助金の前倒し分として工事するのか。  
**企画財政課長** 国からの「きめ細かな臨時交付金事業」により来年度へ繰越して事業を行います。

**問** 庁舎建設基金に1億円を積み立てしているが、将来の庁舎建設計画や事業費等を踏まえているのか。

**問** 全国瞬時警報システムの目的は。  
**総務課長** 国民保護計画に基づいて、住民の安全安心を早急に情報提供するシステムです。

**問** 観光施設整備積立金の使い道は。  
**産業観光課長** 観光施設の看板、フィッシュリーナなどの改修に使用します。

**問** わたり温泉島の海の借入金にも返還の時期がくれば、充当していかなければならないと考えています。



芝生により新たに整備された巨理運動場

3月定例会

3月定例会は、町長から提案された(条例改正案10件、補正予算案7件、平成22年度各種会計予算案12件、財産の無償譲渡その他9件)を原案どおり可決しました。ここでは主な内容を紹介いたします。

巨理運動場に緑の天然芝生 巨理小学校西校庭を芝生化、照明設置

**提案理由** 巨理小学校西側の校庭に芝生を植栽して、天然芝生のグラウンドが完成したことにより、使用料条例の一部を改正するものです。  
**(全員賛成で可決)**

**問** 芝生のメンテナンスを考えた場合、毎日使用させるのか。  
**生涯学習課長** 毎日使用すると芝生が痛むので、全体を4分割する形で、ローテーションしながら使用してもらいます。

**問** 減免団体と使用料の1000円(1時間あたり)は妥当なのか。  
**生涯学習課長** 町内小学校、スポーツ少年団、社会体育関係団体などについては減免の対象になります。

**問** 使用料については、巨理公園野球場と同額にしました。

巨理町中央児童センターが開設 子育て支援、放課後児童対策を強化

**提案理由** 鳥の海陸上競技場のフィールドを芝生化に整備したことから、この競技場の使用料を改正するものです。  
**(全員賛成で可決)**

**問** わたり温泉島の海を中心に観光客、スポーツをする人が集まる場所と考え、町外者の使用料を低く設定してはどうか。  
**生涯学習課長** 両方合わせて一面と考えていますが、今後検討していきます。

**問** 競技場のトラックとフィールドを別々に使用させる考えは。  
**生涯学習課長** 取得面積 6337平方メートル  
 取得金額 2091万2100円

鳥の海陸上競技場も芝生化に 使用料を改正

**問** 申込み場所はどこか。  
**生涯学習課長** 中央公民館の生涯学習課窓口になります。

**提案理由** 巨理町中央児童センターが面積860㎡、整備費約3億円で新設されたことに伴い、名称、位置、運営管理について条例の一部を改正するものです。  
**(全員賛成で可決)**

逢隈中泉地区に公園を整備 長年の要望で多目的広場

**提案理由** 逢隈中泉地区に、地域から長年要望のあった災害時の一時避難場所、多目的公園を整備するため用地を取得するものです。  
**(全員賛成で可決)**

平成22年2月 第22回臨時会 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無記名投票：無記名投票 ※議長は採決に加わりません。

Table with columns for case number, name, decision date, and 20 council members (小野一雄 to 岩佐信一). Rows include cases 1-4 regarding budget and public works.

平成22年3月 第23回定例会 議案等の審議結果

Large table with columns for case number, name, decision date, and 20 council members. Rows include cases 5-41 and questions 1-2 regarding various municipal regulations and budgets.

陳情・要望書

Table with columns: 内容 (Content), 提出者 (Submitter), 対応 (Response). Includes requests for government support, nuclear disarmament, and budget adjustments.

2月臨時会

2月臨時会を2月9日に開催しました。会期は1日、補正予算案など4件を慎重審議の結果、原案のとおり可決しました。

国保特別会計 歳入不足は県からの借り入れで 国保税値上げ避けられず
不足財源については、「国民健康保険広域化等支援基金」の保険財政自立支援事業を活用し、借入金として1億8000万円を追加するものです。

3月定例会 意見書を提出

保険でよい歯科医療の実現を求める意見書
歯や口腔の機能が全身の健康、介護・療養上の改善に大きな役割を果たすことが厚生労働省の厚生労働科学研究等で実証されています。

- 1. 患者窓口負担を軽減すること
2. 良質な歯科医療ができるように診療報酬を改善すること
3. 安全で普及している歯科技術を保険がきくようにすること

【提出先】 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

● 地方自治法第99条とは ●
議会は普通地方公共団体の公益にかんする事件につき、意見書を国会または関係行政庁に提出することができます。



### 任期満了に伴う町長の決意は「引き続き課題に取り組む」

齋藤町政

問 齋藤町政は平成14年発足以来「思いやりの心で、安全で安心なまちづくり」をモットーに町政に取り組んできた。これからも町民の付託にこたえる重要な責任があると思うが、その決意は。  
町長 今後も第4次総合発展後期計画、環境基本計画の策定、保健福祉センターの建設、雇用対策や若者の定住促進など、引き続き町政運営を担い、課題に取り組み「美しいふるさとわたり」の発展のために尽くしたいと考えています。

### 巨理高校に工業科設置を

#### 「県に継続的に要望していく」

問 進出する企業へ対応する人材を一朝一夕に育成することは不可能である。  
町長 産業の振興と人材育成、確保については重要な課題と考えています。地元企業へ安定した人材供給を進め、技術者の育成と優秀な人材の地元定着を図る必要があります。今後とも県に対し、工業科や情報科等の設置について引き続き要望していきます。



### 一般質問

熊田芳子議員

### 減災に対する取り組みは

#### 「施設整備や救命技術を徹底」

問 自主防災組織を結成していない地区に、どう指導していくのか。

町長 各行政区の役員会等で説明をしながら、それぞれの行政区にあった内容で、結成に向けて指導していきます。

問 防災無線の非常用電源等の保守点検は万全か。

町長 防災無線のデジタル化にあわせて、スピーカーの向きを変え、本数や屋外子局を増設しながら、難聴地域の解消に努めていきます。

問 救命救急講習などの普及啓発は、どのように行っているのか。

町長 普通救命講習は毎月9日に、巨理消防署が主催で開催しています。人数がまとまれば、地域に外向いて開催もしています。

問 通電火災を起こさないために、町民にどう周知しているのか。

町長 停電後の復旧通電の時に、過電流が流れ火災が発生する場合があります。防災マップにおいても説明していますが、広報紙等で再度町民に啓発していきます。



防災夜間訓練（南町北区）

### 一般質問

高野進議員

### 損益計算書を作成しては「特別会計で運営しており作成は不必要」

わたり温泉



利用者が50万人を越えたわたり温泉鳥の海

問 「わたり温泉鳥の海運営委員会」の運営の仕方、具体的な協議事項を規則に定めてはどうか。  
副町長 今まで検討した案件を集約し、まとめて検討したいと思っています。  
問 損益計算書、貸借対照表及び営業報告書を作成し、報告してはどうか。

町長 「わたり温泉鳥の海特別会計」で運営しており、地方公営企業法非適用事業に分類され、損益計算書、貸借対照表は不必要と定められているため、それに準じ決算を行っています。  
再質問 平成20年度決算において、監査意見書に

は「企業会計に準じた経営分析を行い…」とある。これについての考えは。  
町長 今後の課題ということを取り組んでいきたいと思っています。  
問 外部機関に委託して、経営全般にわたった診断・指導を受けては。  
町長 運営委員会等で慎重審議を行い、できることから迅速に対応しており、現時点では外部機関への経営診断等の委託は考えていません。

問 地域全体への経済波及効果は、金額でどのくらい増か。  
町長 わたり温泉だけで約3億4460万円。ほかにも飲食店やレジャー施設等へも大きな経済波及効果があったと思います。

問 町直営の経営形態を、民間移行へと検討してはどうか。  
町長 想定しておく事項であることは認識していますが、当分の間は直営で行っていきます。



### 乳がん検診等の無料クーポンの継続は

#### 「隣接市町村の動向を見て検討」

**問** 女性特有のがん検診率向上を目的に21年度の補正予算で、乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン券が配布された。従前と比較して受診率に変化は見られたのか。本町として今後も継続すべきと考えるがどうか。

**町長** 乳がん検診の受診率は、21年度は16%、20年度で20%となっていました。子宮頸がん検診については、それぞれ18%、22%となっており、年度によって若干の開きがあります。

今後の取り組みについては、国の方針並びに隣接市町村の動向を見ながら検討していきます。

### 本町の少子化対策は

#### 「各種の保育サービスを整備していく」

**問** 本町での子ども手当の影響は。

**町長** 町として負担する分は、今まで支給している児童手当相当分となります。

**問** 少子化対策についての取り組みは。

**町長** 働きながら子どもを育てられる環境を整備することが大事だと思います。

保育所待機児童の解消については、平成23年度当初に民間の認可保育所の新設に向けて、協議中です。

**再質問** 町独自で出産時の高額助成金の考えは。

**町長** 町の財政や他市町村とのバランスも考え、



## 一般質問

佐藤アヤ議員

### 介護保険事業の問題点の解消は

#### 「第4期老人・介護計画の中で」

**問** 介護保険制度がスタートして10年が経過した。介護現場では、問題が山積みしている。高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して生活が送れるように推進する必要があると考える。本町において、特別養護老人ホームなどの待機者は何人か。待機者解消のための実施計画はあるのか。

**町長** 日就苑245人、第二日就苑130人、和多里ホーム3人、しんまち15人等となっていますが、重複しているため実数は把握できないのが現状です。入居待機者の解消については、第4期互理町老人保健計画・介護保険事業計画の中で、特別養護老人ホーム60床、認知症対応型グループホーム18



施設入所待機者の解消が求められています

床の整備を予定しています。なお、特別養護老人ホームについては、社会福祉法人「ユニケア」が平成23年4月に開所する予定です。

**問** 利用者の負担の少ない多床室や二床室などを整備してはどうか。

**町長** 次期計画策定には、利用者負担等に配慮し、多床室も視野に入れて計画をしていきます。

**問** 介護保険申請から認定まで、どれくらい期間がかかっているのか。

**町長** 3週間から1カ月で認定となっています。申請者のために、迅速で最短な対応を心掛けていきます。

**問** 小規模多機能施設の設置促進について、どう考えているのか。

**町長** 計画の中で小規模多機能型の居宅介護施設についても、整備を行う計画になっています。事業を立ち上げる方には、町としても支援したいと考えています。

**問** 介護家族や高齢者世代に対して、きめ細かい相談体制は。

**町長** 地域包括支援センター「やすらぎ」を開設し、高齢者の総合相談窓口として利用者の立場に立った運営を行っています。

## 一般質問

安田重行議員

### 戸別所得補償

### 国の政策をどのように評価するのか

#### 「農業者の目線に立った農業施策を進める」

今後の検討課題と想っています。

**問** カップル誕生の手助けに結婚相談員の活用は。

**町長** 個人情報保護などの観点から、相談員の方々の活動は難しいものがありますが、相談員のさらなる活動に対し、なお一層協力していきたいと思っています。



今後ますます米粉の利用が期待されます

**問** 戸別所得補償制度をどのように評価し進めていくのか。

**町長** 政権交代により国の施策の変更はありますが、国の施策を活用しながら、農業者の目線に立った本町の農業施策を進めていきます。

**問** 戸別所得補償制度を取り入れた場合、農業政策をどのように指導していくのか。

**町長** この制度を活用しながら農業経営の維持・拡大を図るためには、販売価格を高める工夫と生産費の削減が大きな課題となります。

農業所得の向上を図るため、より一層の生産費の削減が必要と考えられます。

**問** 農業を成長産業に変えるため、どんなビジネスモデルを考えるのか。

**町長** 経営安定のために集団による共同経営や認定農家の育成を図りながら、町の基幹産業を守っていきます。

**再質問** 採算の取れない農家への対応策は。

**町長** 経営安定のために集団による共同経営や認定農家の育成を図りながら、町の基幹産業を守っていきます。

**問** 農業振興策手段として、基幹産業の取り組みについては。

**町長** 米と施設園芸による複合経営の推進、農作物の付加価値を高めるための加工業者等との連携による新たな取り組みを推進していきます。

**再質問** 米と施設園芸による複合経営の推進、農作物の付加価値を高めるための加工業者等との連携による新たな取り組みを推進していきます。



一般質問 小野一雄議員

### 公共ゾーンの利用計画は

#### 「まず保健福祉センターの建設」

再質問 国民保養センター時代のスタンプサービスへの導入は考えているのか。

副町長 スタンプサービスの導入は、2月15日から3カ月の限定で岩盤浴から始めていますが、この結果を見て随時判断していきます。

問 現在設計段階にある建物は何か。

町長 最も緊急に必要な建物は保健福祉センターであり、保健福祉建設検討委員会で検討しています。

23年度から2カ年事業で建設に向けて、関係機関と調整を進めていきます。

問 5つの建物の建設順位はどうなるのか。

町長 第一には保健福祉センター、二番目は役場庁舎、三番目は子どもたちの食育の問題や老朽化もあるので学校給食センター、そして町民会館、さらに町民体育館の順序になるかと思っています。

これらについても総合発展計画審議会の中で議論を進めていきます。

再質問 役場庁舎の跡地利用について、どのように考えているのか。

町長 後期計画の中で、審議会に図って決定したいと思っています。



わたり温泉鳥の海オープン2周年キャンペーンが開催されています



施設整備が待たれる公共ゾーン用地（巨理駅東）

### 宴会利用客への入浴サービスは「入浴サービス券を3日間有効に」

わたり温泉

問 宴会利用客で当日利用できない方への入浴サービスの対応策は。

町長 宴会当日を含めて、3日間有効の入浴券を試行的に発行しています。

問 町民への割引制度、優遇策の導入を考えると、きではないか。

町長 町民の方と町外からのお客様の区別ができないなどのことから、一律の料金体系で運営をしています。

オープン2周年キャンペーンとして、2月15日から3カ月の限定で、岩盤浴料金1800円を1200円の特別料金で提供し、一層の利用促進に結び付けたいと考えています。

### 大豆等の集団転作への対策は

#### 「昨年度の補助額に近づけるように検討」

問 平成22年度より戸別所得補償モデル対策が実施され、大豆等の集団転作への大幅な交付金の引き下げにより、米の需給調整や生産調整、営農計画にも影響するものと考えられる。町として対策をとる考えは。

町長 交付金体系が見直されたことから、大豆等の転作組合において、交付金減額の影響を受けることとなります。

再質問 食糧需給対策事務経費の中で、国や県の補助を見ながら対応するのか。

町長 基幹産業であるということから、上積みを検討しているところですが、額については、国の制度の確定と同じくらいまでは、決定したいと思っています。

再質問 数字的な部分が、あつての上積みだと思いが。

町長 昨年度の補助額に近づけるような方法で検討しています。



農政の転換は農家にとって大きく影響します

### 後期計画に生かす満足度調査とは

#### 「将来像などの意向調査を実施」

問 総合発展計画の前期事業の進捗や効果などを検証しながら、後期計画への円滑な移行を図るため、どのような住民満足度調査をしたのか。

町長 前期基本計画を精査し、より重点的に実効性のある後期基本計画を策定する必要があると考えています。

町民皆様の意識・意向を反映し、今後のまちづくりを推進するため、町の将来像について意向調査を実施しました。

問 後期計画に向けて、どう生かされたのか。

町長 課長職で構成している企画調整会議や班長会議などの内部組織で調査結果を分析のうえ、内容を検討していきます。

町民の方々と組織される総合発展計画審議会において、これらの調査結果内容について後期計画にできるだけ反映されるよう努めます。

### 総合発展計画

一般質問 安細隆之議員



### 性同一性障がい者への取り組みは

#### 「公文書の性別欄など75件を廃止」

**問** 平成20年3月定例会の一般質問で、性同一性障がい者への配慮について町長は、今後、各公文書について見直しを行い、法令等に基づいたものを除き、性別欄の廃止について検討していただきたいと答弁されたが、その後の対応は。

**町長** 性別が記載された公文書は106件あります。その後廃止した件数が75件、現在残っているのが31件です。

**問** 選挙用入場券には性別が記載されているが、今後の取り扱い。

**町長** 本人確認のため必要なことから、性別欄を設けていましたが、次の町長選挙から廃止する予定です。

### 基本条例 まちづくり

### 制定後の取り組みは

#### 「協議会の立ち上げを進めて行く」

**問** まちづくり基本条例が制定されて2年が経過しようとしている。

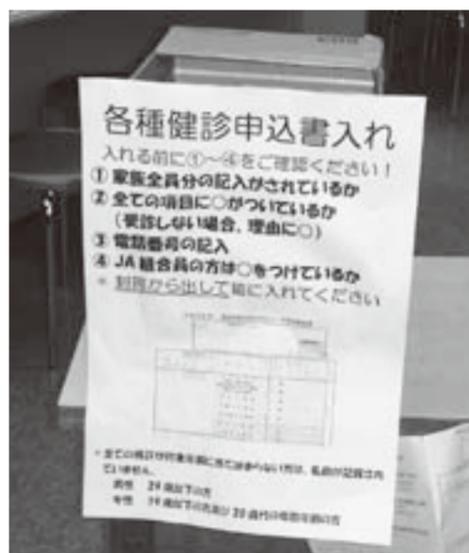
**町長** 第4次巨理町総合発展計画、協働のまちづくり計画に基づき、各種事業を実施してきました。

平成20年度、21年度では、一般公募による町民と各種団体の方々、町職員を対象に「人材育成講座」を開催しました。



## 一般質問

相澤久美子 議員



健診の申込み方法が改善されます

### 各種健康診査の申込書の提出改善を

#### 「今後は返信用封筒でも可能」

**問** 町民の健康増進と早期発見による保険税軽減対策からも総受診体制が必要と考える。そのため、申込書の改善検討を行い、受診率の向上を図るべきと思われる。対象者全員に郵送による提出方法と持参できない方への取り扱い。

**町長** 現在の申し込み方法は、郵便で全世帯に送

付し、必要事項を記入後保健福祉課や各支所に提出をお願いしています。町民の方々の利便性と受診率の向上のため、来年度からは今までのとおり持参していただくか返信用封筒で提出していただく方法、どちらもできるようにしていきたいと考えています。

### 津波警報による避難は

#### 「勧告と指示の違いを広報に掲載」

**問** 避難勧告と避難指示、わかりやすいのではないか。

**町長** 勧告は自発的な避難ということであり、指示は絶対避難して下さいということ。再質問 防災マップ保存版に掲載する必要があるのでは。

**総務課長** 防災マップ上でどうするか、広報等で周知するか、検討していきます。

**問** 避難場所での問題点、今後の課題は。

**町長** 報告書をまとめている最中であり、全体を検証できる状況ではありませんが、暖房のとり方や飲料物の提供、町からの情報提供が無かったことなどが住民の方から寄せられています。これらの問題点、課題を十分検証し、今後の防災活動に活かして行きます。

## 一般質問

佐藤 實 議員



町長さんいらっしゃい (吉田中学校)

まちづくりにかわる各種講座や講演会の開催、町民と行政との情報の共有化を図るための「巨理町まちづくり出前講座」を平成20年11月より35のメニューを設け、好評であります。

本年度からは3つの制度がスタートしました。これらの事業についても問い合わせが多いことから、徐々にではありますが、まちづくりの効果がでてきていると思われれます。



まちづくり出前講座の様子

**問** 今後の計画事業については。

**町長** 町民の方々と検討を進めている「まちづくり協議会」の立ち上げについて、町民主体のまちづくりの観点から、関係者・関係団体等の理解を深めながら進めていきたいと考えています。

**問** 今後、まちづくり応援隊を結成することはできないか。

**町長** まちづくり応援隊の結成など住民主体組織の活動が活発になることは、地域の活性化や住民におけるまちづくりへの参加にもつながり、大変喜ばしいことです。まちづくり協議会を立ち上げるにより、地区の活動拠点施設を充実させ、活動しやすいように努めるとともに、地域や各種団体の自主的な活動を積極的に支援していきます。



一般質問

永浜紀次 議員

山地山林をどう守るのが

「今後とも林業振興に努める」

問 本町の森林を「水土保全林」「森林と人の共生林」「資源の循環利用林」に3区分し、それぞれの用途に即して森林整備を推進するとのこと。

町長 「水土保全林」は、水源のかん養機能を有する山林で、阿武隈高地の山林はおもに杉の人工林で構成されており、山が浅いため山地災害の恐れもある山林です。そのため、荒廃の著しい山林については、治山事業も実施しており、平成21年度は県事業において、「神宮寺ヲフロ沢地区」に2

基の治山ダムの設置と周辺山林の除伐を実施しています。

「資源の循環利用林」は、森林が持つ環境保全や木材として効率的に供給するため、地域の森林組合等と連携し団地化による施業促進を図る必要があります。本町における森



工事が進む神宮寺ヲフロ沢地区の治山ダム

林のほとんどが私有林で所有者ごとの経営面積が少ないことから、一団地できるように普及・啓発に努め、国の補助である特定間伐等促進事業や県事業で、間伐など適切な保全管理をしていきます。

「森林と人の共生林」は、東部海岸沿いの区域で仙台湾海浜県自然環境保全地域に指定されていることから、人が容易に触れ合える森林のため、下刈りや間伐、清掃活動などや無人ヘリコプターによる、薬剤散布、伐倒駆除処理事業を継続して保全管理に努めます。

問 四季を感じられる山にし、里山として活用しては。

町長 かつて里山は地域住民の利用を通じて維持管理されてきましたが、生活とのかかわりが薄れ里山林が荒廃している現状と思われます。

まちづくり企画提案の中で「わたり桃源郷」創生事業の提案があり、企画調整会議の中で四季の森周辺の一部に四季折々に咲く樹木の植栽についての意見もあります。今後、協働のまちづくりの一環の中で検討していきたいと思っています。



巨理中学校南側の四季の森

合併浄化槽

個人負担の少ない市町村型をやめた理由は

「以前整備した方々との整合性から」

問 公共下水道事業から計画変更により外された地域の下水対策に、個人負担が10分の1、地方交付税措置がある市町村型事業を採用し、早期に生活環境の浄化対策を推進すべきではないか。

町長 公共下水道で整備された区域の方々の不公平感があります。

個人負担が少ないとすれば、個人設置型で設置した方と整合性がとれないということから個人設置型になりました。

再質問 平成19年9月議会で町長は「合併処理浄化槽設置事業は、町が事業主体となって整備管理する。市町村型を検討、少ない経費で短期間に効果の出る市町村型での整備を担当に指示している」と答弁しているが、なぜ採用しないのか。

町長 平成19年9月は決定ということではなく検討すると答弁しました。



合併処理浄化槽

上下水道課長 以前からの事業との不公平ができるだけでないように、今回補助率の上乗せや維持管理費の補助を通して、早期設置に努めます。

再質問 公平性、整合性を理由に1割の個人負担で合併浄化槽が設置できず、早期に生活環境の浄化や鳥の海湾の水質浄化に効果が期待される事業

民間経営感覚による行政サービスは

「町民の目線で住民サービスを提供」

を、公平性や整合性が理由で早期整備や経費の削減につながる整備手法を採用しないのは、町の姿勢が問われるのではないかと。

町長 水質をきれいにすることは大事であり、鳥の海湾も汚泥が堆積しており、公共下水道や合併浄化槽を早く促進するのが本来の環境整備と思っています。

問 行財政改革で民間感覚による行政サービスの提供を基本の一つに掲げている。納税者である町民にどのような姿勢で対応するのか。

町長 ソフト面、ハード面の事業を展開することは、町民の血税による事業ということを職員に対し徹底していきます。サービスの目線は町民の目線であって、行政サービスは町からではなく住民からよかったと言われるべきものと思っています。



一般質問

鈴木高行 議員



一般質問 高野孝一 議員

エムセテック造成地

立替金の回収はできるのか

「1期分の7億円は4月から5月」

問 借入金として工事請負、土地購入など約13億円、その他一般会計から、その回収できるのか。

町長 1期分の10億、7億円は4月から5月になると思います。残りの2億6千万は、造成後の23年度以降に土地売買契約

書を締結し、その後代金を支払っていただくことで協議をしています。再質問 文書を取り交わすの約束か。町長 文書による約束はしていません。3月末から4月上旬までに作成し、県と町と企業の三者による協議をしていきたいと思っています。

わたり温泉の借入金は返せるか

「将来的に一般会計からの繰り入れもある」

問 ピークである平成23年度の借入金返済額9026万円は返せるか。町長 当施設の利益のみならず、わたり温泉島の海運営基金、観光施設整備基金を活用して償還していく計画です。再質問 観光整備基金を活用するとのことですが、今後、一般会計からも繰り入れするのでしょうか。町長 22年、23年は基金で対応できますが、将来的には運営状況、経済状況により一般会計からの繰り入れもその時点で考える時期が来る場合もあると思います。



工事が進む造成地

町長の退職金の還元方法は決まったのか

「公職を辞してから考えます」

町長退職金

問 4年前の公開討論会で答えた退職金の還元方法は決まったのか。町長 「方法論はいろいろありますが、私は公職を辞した後に退職金を、形を変えて地元巨理町のために還元していく方法を考えていきたい」と話しました。公職選挙法で「公職にあるものは寄附をしてはならない」と規定されていますので、辞してから考えたいと思っています。

国民読書年、学校での取り組みは

「児童生徒に積極的に読書活動を進める」



毎週火曜日と木曜日の朝に実施している「読書タイム」(荒浜小学校)

問 今年は国民読書年である。すでに実施していることやこれからの計画は。町長 各学校において毎週1、2回読書の時間を設け、児童生徒への読書の習慣づけを行っています。22年度において図書館では、「親子読み聞かせ講座」「悠々読書塾」や「特別おはなし会」を企画しています。

問 活字離れの現状をどのように認識しているのか。町長 学校の図書室へ足を運ぶ機会を担任の先生を通し、本を読む楽しさ、ストーリーの面白さを味わう機会を作っています。

問 学校の図書館で専任の司書教諭の配置は行っているのか。町長 基本的には12学級以上の学校に配置されています。現状は専門職ではなく、司書教諭の資格を持った教諭が学校図書業務をしているのが現状です。

問 各地で小中一貫教育が始まっている。本町でも実施の可能性はあるのか。検討委員会を立ち上げる考えは。町長 伝統や地域との連携があり、今のところは小中一貫教育は考えていません。

後期計画、人口動向統計を分析せよ

「移住人口と定住人口の促進を図る」

問 後期計画の策定が行われる。27年度の最終年度人口は3万8000人となっているが、21年12月現在で2000人の減少となっている。人口動向など後期計画の留意点は。町長 人口増加を見据えた企業誘致や土地区画整理事業の推進等による移住人口の促進、子育て支援や教育環境の充実等による定住化促進をさせていただきます。問 年少人口(14歳以下)、生産年齢人口(15歳から64歳)、老年人口(65歳以上)各年代に対し、どのような対策をするのか。町長 今後策定する第4次総合発展計画の後期計画の中で、前期基本計画の実施状況、達成度等を精査し、新たな施策等を検討しながら人口増加を図る施策を推進していきます。



一般質問 島田金一 議員

# 調査報告と町への提言

## 委員会調査



予約センターの運営状況を調査  
(山形県川西町)

デマンド型交通運行の先進地である角田市、山形県川西町の事例効果等を調査した。両市町ともタクシー業者の車両を借り上げ、利用登録者の完全予約制により戸口から目的地まで無駄のない運行を行うことにより、従来の路線バス運行型と比べ経費の削減が図られている。予約がない時間帯のタクシー通常営業など業者にも配慮した運行となっており、料金についても住民からの苦情はなく、利用登録者は増加傾向にある。当町も乗合自動車運行開始から5年を経過し、当初計画である巡回乗合自動車及びデマンド型乗合自動車を運行するなど全体的な見直しが必要であり、地域実情に即した交通運行形態の確立を望むものである。

**町民バス運行の全面的な見直しが必要**

### 総務

## 企業誘致支援特別委員会を設置

企業の誘致を進め、雇用の拡大と消費増による地域経済の活性化、町民生活の向上を目的に、議長を除く19人の議員で構成する「企業誘致支援特別委員会」が設置されました。



委員長 熊澤 勇  
副委員長 佐藤 アヤ

## 第2回出前懇談会を開催

町民グループや地域の要請等により、議員が直接出向き議員の考えや議会運営、さらに町づくりの課題などについて話し合う議員の出前懇談会が、3月22日(月)に開催されました。今回で2回目となりますが、詳細については次号で報告します。

引き続き「議員の出前懇談会」募集中!!

詳しくは 巨理町議会事務局 電話 0223-34-0506

## 図書館の指定管理者制度は

「他市町村の状況を見ながら検討」



**問** 図書館の管理運営に指定管理者制度を導入すべきでないと考えるがどうか。  
**教育長** 指定管理した図書館で直営に戻したところもあります。こうしたことからは、今後さらに業務委託や指定管理を実施している図書館を視察するなど情報を集めながら、図書館のあり方や利用しやすい図書館づくりのため検討をしていきたいと考えています。



学校給食センター

**問** 学校給食により一層地元の食材を使つてはどうか。

**教育長** 本町の学校給食センターでは、現在までみやぎ巨理農業協同組合

### 一般質問 鞠子 幸則 議員

## 学校給食に地元食材を

### 「使用割合を高める」

より、町内産野菜類を購入してきましたが、限定された品目数のみの供給となっていました。

給食センターでの購入方法などの検討を行い、今年4月より、㈱ライフサポートわたりで実施し

ている巨理郡内産地直売出荷利用事業を活用し、農協組合員がみずから栽培出荷している野菜類を給食センターで購入できるように依頼していただきます。このことにより、多品目の野菜類の購入が可能となり、地場産野菜類の使用割合を一層高めることができるかと考えています。

## 小中学校に少人数学級を

「裁量権は県教育委員会にある」

**問** 小学校、中学校で少人数学級にどう取り組むのか。  
**教育長** 学級編成をおこなう際の児童生徒数の基準は、法律(公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定員の標準に関する法律)により都道府県教育委員会が定めることになっており、市町村教育委員会には、その裁量権はございません。

# 巨理の住民になってみて



松尾 徹也 さん  
(浜吉田西)

青森県生まれの私は仕事の関係で東北地方を転々とし、定年退職を迎えて落ち着いたところが巨理でした。

巨理は「温暖でよい所だよ」と人づてに聞いて、縁もゆかりもないご当地にお世話になったのが16年前のことでした。

春は家の前の水路でドジョウが活発に動き、夏が来るとホタルが舞い、なるほど「巨理」だなと思っただけでした。ところが宅地化が進むと水路は汚れて悪臭が漂い、ホタルは姿を消してしまいました。さらに周辺の造成された宅地にも、荒地が目立つようになりました。町では町長を先頭に行政が一丸となって、暮ら

しやすさNo.1を目指し「地域協働によるまちづくり」に向けた取り組みがなされています。

議会でも12月には休日議会を開催し、町民参加型のまちづくりの推進など、議会・議会だよりから目が離せません。

今議会には議会基本条例の策定が求められています。地域の代表として町政のチェックだけでなく、行政を動かすようなアイデアと条例の整備など、新たな課題に直面しており、陰ながら応援したいと思います。いざれにしても私どもが「巨理は住みよいところだよ」と外部に向かって発信できるまちづくりをお願いします。



稽古がんばります!! (逢隈柔道場早川公園内)

## 逢隈柔道スポーツ少年団

柔道をとおりて、青少年の健全育成を目的に逢隈在住の柔道を経験した先輩や柔道を愛した人たちが起ち上がり、昭和57年4月に逢隈柔道スポーツ少年団が結成されました。当時は、道場がないため、逢隈農協4階のトレーニングルームを借りて、団員40数名が参加し稽古が始まりました。現在の柔道場は、旧逢隈支所を道場専用として改装し、学校も近いことから子供たちも安心して稽古に励んでいます。稽古は、毎週土曜午後2時から行っており、普段の稽古や各種大会への参加など28年間休むことなく続いています。指導者の方々は、親の会や地域のみなさんの協力を得ながら、技術指導だけではなく、礼儀作法をしっかり身に付けさせるとともに良き思い出を子供たちに作ってあげたいと語っていました。



6年生を送る会にて

## 編集後記

「議会だより」の編集委員も新しいメンバーになって3回目の発行になりました。

106号から一般質問した本人に原稿を書いていただいています。質問者の本音が確実に伝わるようにとの広報委員会の方針ですがいかがでしょうか。

3月定例会は一般質問者が13人と今までにならない数です。編集側にとつてはうれしい悲鳴ですが、満足されたでしょうか。ホットなニュースをもうひとつ、議会だより106号が宮城県コンクールで入選しました。ご協力に感謝を申し上げます。

今後も更なる紙面の充実に努めますので、みなさんからのご意見を心よりお待ちしております。(K.O)

- 議会広報調査特別委員会
- 委員長 幸則
  - 副委員長 幸則
  - 委員 佐藤 幸則
  - 委員 小野 アヤ
  - 委員 渡邊 健一
  - 委員 高野 孝一
  - 委員 鈴木 高行

議会を傍聴しませんか!! 次の定例会は6月10日からの予定です

